

第12回イノベーションプログラム

協賛: 合同フォーラム推進事務局
霞が関ナレッジスクエア
http://www.kk2.ne.jp/

「産学連携により実現するアウトリーチ」

開催日時 2010年 **11月5日(金)** 18:00-19:30 (受付開始17:30-) 場所 **霞が関ナレッジスクエア**

霞が関ナレッジスクエアが開催するイノベーションプログラムでは、全国の大学に対して、大学に関連した様々なテーマの専門家を招聘し、隔月で講演を行います。2011年度は、大学教育改革の一環として、「大学と社会(大学・企業・自治体・NPO等)との連携: アウトリーチの実践」を年間テーマとして、来年1月24,25に開催される文部科学省「大学教育改革プログラム合同フォーラム」と連携し、以下の様々なテーマを企画しています。

- 大学連携により実現するアウトリーチ 【8/5 横浜国立大学室井教授、政策研究大学院大学久米教授、済み】
- 産学連携により実現するアウトリーチ 【今回】
- アウトリーチの実践の結果
- 持続的なアウトリーチに向けて

第12回は、「産学連携した教育・就職」をテーマとして、就業力向上の政策を担当されている方と、中央教育審議会キャリア部会で報告書を取り纏めました方に講演を御願いました。

「文部科学省 神田企画官」には、9/28に180事業を採択されました「就業力育成支援事業の背景と狙い」に関する講演を御願いました。また、「文部科学省 中村係長」には、中央教育審議会 キャリア部会で5/17に取り纏められました報告書の中で、特に「大学におけるキャリア教育の効果の現状の今後」に関する講演を御願いました。

「就業力の向上」という大きな社会的な課題に、大学がどのように持続的に貢献していけるか、議論を深められれば幸いです。

講演後は、講師や参加者での交流会も開催しますので、「持続的なアウトリーチ」に向けて、「知識」とあわせて「人的ネットワーク」も広げる機会になることを願っています。

「就業力育成支援事業の背景と狙い」

講師: 神田 忠雄 氏 文部科学省高等教育局専門教育課企画官



1993年科学技術庁入庁。その後、原子力局政策課企画係長、文部科学省科学技術・学術政策局防災環境対策室室長補佐、米国スタンフォード大学留学、外務省在中華人民共和国日本国大使館一等書記官、経済産業省原子力安全・保安院統括安全審査官を経て現職。現在は、大学生の就業力育成支援事業をはじめ、キャリア教育、インターンシップの推進等を担当。就業力育成支援事業は以下参照
http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/kaikaku/shugyou/1292891.htm

コーディネータ: 伊藤 健二 氏

慶應義塾大学 大学院政策・メディア研究科 特別研究准教授



2006年までみずほ情報総研のシニアマネージャーとして産官学連携により人材育成関連の調査研究・コンサルティングに従事。内閣府、文部科学省、経済産業省、人事院等人材育成に関連した7省庁の委員、アドバイザー等をつとめる。2007年4月より准教授。財団法人高度映像情報センター 主席研究員。2008年度より、本イノベーションプログラムのコーディネータをつとめる。合同フォーラム推進事務局にも参画する。

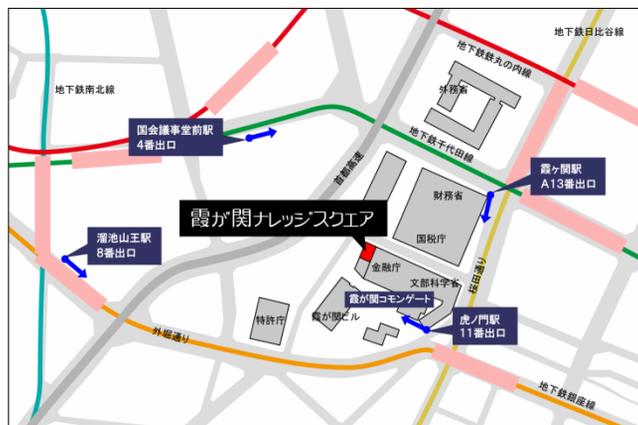
「大学におけるキャリア教育の効果の現状と今後」

講師: 中村 崇志 氏 文部科学省生涯学習政策局 政策課 政策審議第二係長



中央教育審議会キャリア教育・職業教育特別部会 第二次審議経過報告(平成22年5月17日)の取りまとめに関わり、高等教育段階のキャリア教育・職業教育に関する業務を担当。2010年4月より現職。「キャリア部会で5/17に取り纏められました報告書」
http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo10/sonota/1293955.htm

開催日時	2010年11月5日(金)18:00-19:30(受付開始17:30-) 18:00-18:05 導入: 慶應 伊藤氏 18:05-18:40 文部科学省 神田氏 18:45-19:20 文部科学省 中村氏 19:20-19:30 まとめ: 慶應 伊藤氏 19:45-21:00 交流会
プログラム参加費	霞が関ナレッジスクエアメンバー: 無料 一般: 1,000円
交流会参加費	霞が関ナレッジスクエアメンバー/一般: 2,000円
定員	会場受講: 50名/インターネットライブ受講: 100名まで
開催場所	霞が関ナレッジスクエア 〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-2-1 霞が関コモンゲート ショップ&レストラン西館3階 ・銀座線 虎ノ門駅 11番出口より徒歩3分 ・丸の内線、千代田線 国会議事堂前駅 4番出口より徒歩6分 ・日比谷線、丸の内線、千代田線 霞が関駅 A13番出口より徒歩6分
申込方法	Webサイトで、お申込みを受け付けています。 霞が関ナレッジスクエアWebサイト http://www.kk2.ne.jp/ ※お申込みに「霞が関ナレッジスクエア」無料Web会員への登録が必要になります。 ※申込締切 10月29日(金)会場/インターネットライブ参加
問合せ先	財団法人高度映像情報センター(AVCC) 霞が関ナレッジスクエア 事務局担当 丸山・河合・吉田 電話: 03-3239-1121 FAX: 03-5157-9225



インターネットライブ配信受講【推奨環境】 OS: Windows 2000 ProまたはWindows XP Pro (推奨) CPU: Pentium III 800MHz以上 (1GHz以上推奨) 搭載メモリ: 256MB以上 (512MB以上推奨) ウェブブラウザ: Internet Explorer 6.0以降 ソフトウェア: Windows Media Player 6.4または7.1または9 (推奨) インターネット接続: ADSL以上のブロードバンド回線(光回線推奨) ※お申込みいただいた方にはID、パスワード、接続先アドレス、視聴方法、事前テスト方法などをご連絡します。